

福井市学校教育目標
郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子供の育成

福井市学校教育方針
学びをつなぐ・未来につなげる

本校児童の実態
○素直で優しい
○仲間と協力できる
△批評的な見方が苦手
△粘り強さに欠ける

令和7年度 福井市啓蒙小学校スクールプラン

〈学校教育目標〉

自ら挑戦し、創造する力を育む ～気づき、つながり、深めよう～

〈校訓〉
明朗 不屈 真実

保護者・地域の願い
・思いやりのある子
・他者と協力できる子
・あいさつができる子
・自分に自信がもてる子

〈目指す児童像〉

- ・自分の考えをもち、対話しようとする子（気づく、つながる）
- ・しなやかに課題を解決しようとする子（創造）
- ・失敗をおそれずに挑戦しようとする子（挑戦）

わかる授業づくり

- ◎「やってみたい」「知りたい」と思える授業づくり
 - ・課題設定や発問、場の設定の工夫（伝えたい、聞きたい）
 - ・単元構成の工夫
- ◎「わかるって楽しい」「つながるっていいな」と思える授業づくり
 - ・児童が自分に付いた力を実感できる「ふり返り」の実施
 - ・ICTの有効活用
- ◎対話が習慣化される授業づくり
 - ・話したくなる工夫（話す場の設定、話し方の定着）

居場所づくり・絆づくり

- ◎互いを認め合い、尊重できる温かな集団づくり
 - ・「対話」の場を積極的に設ける
 - ・ポジティブ教育（レジリエンス教育、アンガーマネジメントなど）の推進
 - ・道徳・人権教育の充実（道徳授業の共有…家庭と地域と仲間と）
- ◎自己肯定感、自己有用感の育成
 - ・課題について自ら考え、解決に向かう経験を積ませる（教科、学級活動、児童会活動、学校行事等のあらゆる場を生かして）
- ◎挑戦しようとする力の育成
 - ・挑戦できる場の設定

【数値目標】

- ・授業がよくわかる（児童90%）
- ・授業に自ら進んで取り組んでいる（児童90%）

【数値目標】

- ・学校が楽しい（児童90%）
- ・みんなで何かするのは楽しい（児童97%）

地域に信頼される学校

- ・おたよりやHP等で教育活動の様子を発信
- ・地域と連携した学習の積極的実施

学び続ける教職員集団

- ・一人1授業の実施
- ・ICT研修会の実施（年間5回）

働きがいのある職場づくり

- ・水曜日18時退勤（それ以外の日19時退勤）
- ・ICTの活用による業務効率化

重点目標◎

具体的取組・